



町内の道路はガソリン給油で渋滞が発生

- 山元町へ職員派遣開始
- 上水道通水開始
- 3月定例議会
- 一般住宅の被災判定開始

3月17日（木）



支援物資を搬入するボランティアスタッフ



浮き上がって破損した排水溝



- 路面仮応急の対応開始
- り災届受付開始

3月19日（土）

- 下水道管渠調査開始
- 下水道閉塞箇所の汚水汲み取り移送作業開始（12か所）
- 町営住宅の給排水の復旧を開始
- 小学校卒業証書の授与と通信表の配布始まる
- 「おしらせばん」災害特別版第2号発行

3月18日（金）

- もやせるごみ回収

3月23日（水）

- 第9回災害対策本部会議
- 「避難所の状況」
- 町内からの避難者なし
- 町外からの避難者60人（巨理町19、山元町2、女川町2、南相馬市34、栃木、埼玉、千葉各県1）
- (株)ヒルズ総合体育館の避難者に温泉入浴提供を開始
- 災害対策本部案内窓口開設
- り災届の受理、給油券の発行、粉ミルク等の給付

3月22日（火）



- 秋田県八峰町より救援物資の提供
- 白米（10キロ）326袋ほか

3月20日（日）



食料品や日用品を求めスーパーの開店を待つ人々

- 「おしらせばん」災害特別版第3号発行
- ★宮城県企業局の水道水及び県内産原乳の放射線測定結果公表始まる

3月25日（金）



自衛隊による炊き出し（総合体育館）

- 総合体育館へ避難所用の「特設公衆電話」設置

3月24日（木）

3月24日（木）

〔東北自動車道全面開通〕

3月26日（土）

●一時避難所雇用促進住宅入居希望者の受付開始

3月27日（日）

●巨理町・山元町へ支援物資の提供

3月28日（月）

●臨時バス（大河原駅～仙台駅東口）の運行開始

●町内保育所再開

●被災者生活再建支援制度申請受付開始

●町外からの避難者家族の情報提供受付開始

●下水道施設災害査定（一次調査）開始（山形県県土整備部下水道課8人の協力）

○宮城県、がれき撤去着手

3月29日（火）

●被災証明願受付開始

●もやせるごみ回収再開（毎週火・金曜日）

●り災届の現地調査開始

3月30日（水）

●第11回災害対策本部会議

【避難所の状況】

町内からの避難者なし

町外からの避難者40人

（巨理町7、山元町2、南相馬市31）

緊急避難住宅（雇用促進住宅）

申込計18件（空部屋24室）

農協婦人部が食器の提供

（県内では、離職・失業相談が急増）

3月31日（木）

●名取市・岩沼市・南三陸町へ支援物資の提供



大河原小学校（PTA）では沿岸部で被災した児童のため、ランドセルなどを沿岸部の学校へ発送しました

▲「東日本大震災」宮城県の発災後1年間の災害対応の記録とその検証」より

大河原町の建築物被害	
全壊	10棟
半壊	148棟
一部破損	1,333棟
非住家	117棟
火災	0棟

防災を「忘災」にしないために

自然災害は、発生を未然に防ぐことはできません。被害を最小限に抑え、大切な人を守るために、災害が起きる前にできることを改めて考えてみましょう。

【情報収集】

・大河原町メール配信サービスに登録しましょう。（登録方法は下段のとおり）

【安否確認の方法】

・災害時は通信回線がつながりにくくなるため、連絡が取れない場合があります。安否確認には、「災害用伝言ダイヤル（177）」、携帯電話のインターネットサービスを利用した「災害用伝言板」などのサービスを利用しましょう。

【防災マップを確認】

・町では、白石川・荒川の洪水浸水想定区域や地震・水害時の避難場所を掲載した「防災マップ」を作成しています。

す。災害の発生する可能性が高い場所を事前に把握し、避難行動に役立てましょう。

【非常用備品を準備】

・災害時には、水や電気などのライフラインの寸断が想定されますので、普段から飲料水や保存の効く食料などを備えておきましょう。



大河原町メール配信サービス（防災情報）へ登録を！

防災に関する情報をメールでお知らせしています。正確な情報入手し、安全を確保するため登録をお願いします。

【登録の手順】

① 配信を希望する携帯電話・スマートフォンから「soumubousai@wbi.jp」に空メール（件名・本文を空白）を送信してください。件名と本文に何も記入しないで、そのまま送信してください。※ QRコードからもメールを送れます。



② 登録完了メールが届きます。これで登録は終わりです。※メールが届かない場合はご使用の携帯電話・スマートフォンの「迷惑メールブロック設定」をご確認ください。